

療育研修会

北海道 支部

◆テーマ

筋ジストロフィーとともに

講師

作業療法士の立場から 「学びと遊びをもっと楽しもう」

国立病院機構北海道医療センター 神経筋/成育センター
作業療法主任 田中 栄一 先生

ゲームを通じて操作する機器の変更や工夫はQOLの向上と共に、ICT社会の中での社会参加に繋がる重要性について。

理学療法士の立場から 「自宅で出来る呼吸のリハビリテーション」

国立病院機構北海道医療センター 神経筋/成育センター
理学療法士長 三浦 利彦 先生

呼吸のリハビリテーションの重要性と日常的に行っておくべき訓練の実施方法について。

医師の立場から 「筋ジストロフィーの呼吸ケアと感染症対策」

国立病院機構北海道医療センター 神経筋/成育センター
部長 石川 悠加 先生

筋疾患者の感染症対策はコロナ過に関わらず日常的な取り組みの重要性について。
停電時等の アンビューバッグの使い方、カエル呼吸方法など日常的な取り組みの重要性について。

療育研修会実施状況

北海道 支部 参加数 57 名

実施場所 まいる在宅支援サービス 会議室



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

今日は、ありがとうございます。三人の先生方のお話を聞いて、ゲームの話とリハビリの話と呼吸リハの話聞いて、ちょっとしんどい時してもらおうと思いました。またよろしくお願いします。

この度は、市民公開講座に参加させていただきありがとうございました。職場の同僚から教えてもらったときはすでにめ切を過ぎていたにもかかわらず、ダメもとで申込み参加させていただくことができました。有名な先生方のお話を、自宅で聴講することができ感謝申し上げます。不慣れでご迷惑をおかけし...と書いてありましたが全く気にならず、質疑応答もスムーズに対応され大変勉強になりました。また機会があれば

1月16日のZoomに参加させて頂きました。お世話になりました。今後の開催も期待しております。参加者相互に意見交換することが出来ればもっと良いと思います。ありがとうございます。

作業療法士さんの遊びの支援がとても勉強になりました。ネットでサポートしてくださるあたりが、とても心強いです。

コロナがなければ場所は北海道、拝聴できなかったお話でした。訪問看護で難病の方々のお宅へ伺っていますが、ICTについての私たちの知識のなさを痛感するとともに、コミュニケーションを取る必要性を痛感しています。今回のお話はたいへん参考になりました。呼吸リハビリテーションを必要とされる方も多く、勉強させていただきました。ありがとうございました。

WEB 療育研修会「筋ジストロフィーとともに」参加させて頂きありがとうございました。本番でのZoomのトラブルもなく良かったですよ。ただ、メールでのお知らせが多いと思います。また参加させて下さい。

まだ鼻マスク等の使用はしていませんが講演の中でいろいろと勉強させていただきました。今後もこのような講演が行われることを望んでいます。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION 北海道地方本部主催 協賛 札幌市会

筋ジストロフィーとともに

【主催】
一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 北海道地方本部

開始時刻 13:30
終了時刻 15:30

2021年 1月16日(土) 13:30~15:30

作業療法士の立場から 13:35~14:05 講師 14:05~14:40
 学びと遊びをもっと楽しもう
 田中 栄一 先生

理学療法士の立場から 14:10~14:40 講師 14:40~15:15
 自宅で出来る呼吸のリハビリテーション
 三浦 利彦 先生

医師の立場から 14:45~15:15 講師 15:15~15:30
 筋ジストロフィーの呼吸ケアと感染症対策
 石川 悠加 先生

参加費 無料

参加登録・問い合わせメールアドレス: info@jndf.jp

【主催】 一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 北海道地方本部

2021/01/16

ICTの普及での

リモートワーク オンライン授業

様々な参加の形が、「まなび・あそび・はたらく」場面に広がりつつある

2021/01/16

DMD A氏におこなった、移動支援

電源スイッチ	アームレスト	パネ圧 軽いもの	小型ジョイスティック	額操作へ変更
10	11	12	13	14
15	16	17	18	19
20	21	22	23	24
25	26			
手動車いす	簡易電動車いす	電動車いす+姿勢保持	電動車いす+NPV	
座位バランス良	端座位可	あぐら座位可	座位支持不可	